


用語	説明	
ろ		
労働安全衛生	OSH (オッシュ)	労働災害を未然に防止すること、さらに労働者が快適に作業できるよう作業条件・環境を適性に整備し、あわせて健康管理を行い、労働者の安全と健康の確保を目的とする施策や活動。
労働組合権		団結権（労働組合を作る権利）、団体交渉権（団体交渉を行う権利）、団体行動権（ストライキ権）のこと。憲法第 28 条には、「勤労者の団結する権利及び団体交渉その他の団体行動をする権利は、これを保障する」と規定している。
労働の未来 	FWOW (フューチャー・ワールド・オブ・ワーク)	デジタル化の革命的進化により、労働形態や仕事が急速に変化している。ロボット化、自動化により雇用喪失が予測されている。UNI はこの課題に、早くから取り組み、グローバルに先手の対策をとるよう警鐘を鳴らしている。2018 年 6 月に英国・リバプールで開催された第 5 回 UNI 世界大会の議題の 1 つ。
ロビー活動 (ロビイング)		主張の実現をはかるために議員・官僚・政党などにはたらきかけ、政治的決定に影響を及ぼそうとする院外活動。議会のロビーにおける議員との面会だけでなく、世論の形成・動員なども含む。
RPA	ロボティック・プロセス・オートメーション (Robotic Process Automation)	データ入力や請求書作成、経理等の定型作業を、専用ソフトウェアを使って自動化すること。デジタルレーバー（仮想的労働者）とも呼ばれ、自動化の過程に人工知能 (AI) が活用されることもある。特に膨大な量の反復作業の処理との相性が良い。近年、世界的な働き方改革の潮流の中、労働時間の短縮や人件費削減のツールとして注目を集めている。特に金融機関や官公庁での導入が加速しており、2025 年までに全世界で 1 億人以上の知的労働者の仕事が RPA により代替されるとの試算もある。
ロールモデル		将来像を描いたり、自分のキャリア形成を考える際に参考とする役割モデルをいう。一人ひとりが具体的に自分にあったチャレンジをイメージし選択できるよう、身近なモデル事例を提示する重要性が指摘されている。